

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号 600-8652

京都府・滋賀県内の公立小・中・特別支援学校 782 校に 「リサイクルトイレットペーパー」を寄贈します！

京都銀行（頭取 高崎 秀夫）では、子供たちに環境問題に関心を持ってもらうため、行内の廃棄文書類をリサイクルした「リサイクルトイレットペーパー」を、平成 13 年 10 月から京都府全域の公立小・中・特別支援学校に寄贈を開始し、平成 20 年 4 月からは滋賀県内の当行店舗所在地の公立小・中・特別支援学校にも同じく、年間使用量の約半分相当を年 2 回（春・秋）に分けて寄贈しております。今秋も引き続き、782 校に寄贈いたします。

当行では、平成 20 年 3 月に「環境方針」を制定、本部役員で構成した「環境会議」ならびに本部組織横断的な「環境委員会」を設置し、今年度は「平成 25 年度環境プログラム」を策定し積極的に環境保全に取り組んでおります。

今後も引き続き、環境問題を経営の重要課題として認識し、積極的に環境保全に取り組んでまいります。

記

1. 寄 贈 品

「リサイクルトイレットペーパー」

2. 平成 25 年 10 月中に寄贈する学校数および寄贈数量

京都府内	588校	101,172巻	} 春・秋ともに、同等数量の寄贈をしております。
滋賀県内	194校	40,912巻	
計	782校	142,084巻	

<参考>平成 13 年 10 月スタート時点 633校 107,660巻（秋季分）

※京都府は全域、滋賀県は当行店舗所在地（大津市、草津市、栗東市、甲賀市、近江八幡市、彦根市、東近江市）の公立小・中・特別支援学校

3. 寄贈の時期

平成 25 年 10 月中（毎年 4 月、10 月の 2 回に分けて寄贈しております。）

4. 寄贈の方法

直接、各学校にお届けします。

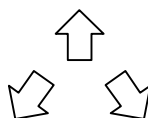
＜ご参考＞

1. 「第一次環境プラン(平成20年度～平成25年度)」について

数 値 目 標	当行のCO₂排出量について平成19年度(CO₂排出量10,687t)を基準として、平成25年度までに総量で17%以上削減。 ※平成19年度比削減目標、平成20年度・21年度で4%、22年度で8%、23年度で12%、24年度で15%は達成。
銀行本体の取り組み	省エネ活動、排出権の購入等
お客様・地域社会に向けた取り組み	「京都モデルフォレスト協会」等への積極参加、環境配慮型商品・サービスの提供、排出権取引への対応 等
従業員の取り組み	全役職員の家族における「エコライフ」への取り組み 等

2. 「平成25年度環境プログラム(平成25年4月1日～平成26年3月31日)」について

銀行全体の取り組み	
＜数値目標＞ 当行のCO₂排出量について平成19年度(CO₂排出量10,687t)を基準として、平成25年度に総量で17%以上削減。	＜主な活動計画＞ ①省エネ活動の推進 ②環境に配慮した店舗設計 ③低公害車の導入 ④紙使用量の削減 ⑤資源リサイクルの推進 ⑥グリーン購入の推進 ⑦情報開示の充実 ⑧排出権取引の取り組み



お客様・地域社会に向けた取り組み
①「京都モデルフォレスト協会」、「日本の森を守る地方銀行有志の会」への積極的参加 ②「京銀ふるさとの森」、「京銀ふれあいの森」の育成 ③環境配慮型商品、サービス等の提供、環境保全事業のサポート

従業員の取り組み
①全役職員の「エコライフ」の取り組み ②環境ボランティア活動への参加 ③環境教育への参加

以 上